**会社名を決める方法**

会社を始める際に最も難しい事、それは会社名を何にするのか？です。

会社名はあなたの船の海賊旗であり、永遠に語り継がれると共に、あなたの会社の価値や他社との違いを限られた文字数に込める必要があります。

今回の動画ではへとへとに疲れる会社名を決める流れをを少しでも楽にするための方法を４つご紹介したいと思います。

**１．シンプルに**

・簡単に発音できて

・簡単にスペルできて

・覚えやすい

会社名を選びましょう。

会社のサイトは今は欠かせない物です。サイトのアドレスバーに掲載される、ドメイン名もシンプルな方がお客様も検索しやすい物です。

**２．意味のある**

その会社名はあなたにだけではなく、あなたがターゲットマーケットとするお客様にとっても意味のある物でなくてはなりません。

GoogleやらAmazonやヤフーに感化されて、ハチャメチャな名前を付けたくなる気持ちは分かりますが、彼らは例外です。

会社名がどう言う意味なのか？

そして、会社名が変な名前ですみません…と謝る度にあなたの会社の価値は下がるのです。

**３．未来を見据える**

あなたの会社が未来、事業拡大すると言う事を視野に入れて会社名を決める事も大事でしょう。

例えば米国の電子機器会社の名前で、レディオシャックと言う成功している家電量販店の企業がありますが、会社名にラジオと付いている事でその会社を知らない消費者からしたら、ラジオ関連の会社なのかな？と思う人は少なからず居るでしょう。

事業展開した時に違和感の無い名前を考えましょう。

**４．造語**

多くの下らない会社や、嫌がらせの転売を目的に会社名を獲得する輩により、多くの会社名は盗られてしまいました。

しかし、あなたの創造性を奪う事は誰も出来ません。

況してや、会社名が奪われ、制限されているからこそ、あなたの創造性を発揮するチャンスなのかもしれません。

話を戻しますと、造語です。新たな言葉を自ら作り出すのです。

例えば、車の本田技研が開業したアキュラ。

アキュラは英語で正確さを意味するアキュレットから来ており、車を開発する工程が正確と言う事を会社名を通してアピール出来ている良い例でしょう。

最後に、会社名を考える事を専門で営業している会社は会社名を決めるために、６週間から６ヶ月ほど市場調査からあらゆるリサーチを行うそうです。会社名一つで会社の成功が左右される…と言っても、過言では無いかもしれません。

会社名はあなたが背負う十字架です、慎重に決めて行きましょう。